e-PAP年末調整【Ver.R06.0】 対応内容

1. 税制改正内容

ここでは、令和6年11月6日現在で判明している主な税制改正内容を記載しています。



(1) 定額減税の年調減税事務

令和6年分の所得税については、定額による所得税額の特別控除いわゆる「定額減税」がおこなわ れています。所得税の定額減税は、給与所得者の場合、毎月の給与で処理する「月次減税事務」と、 年末調整時に処理する「年調減税事務」があります。

そのため、令和6年分の年末調整では、年末調整時点の情報を元に、定額減税額を再計算し、従来 通り算出した年税額から控除額を計算する「年調減税事務」が必要となります。

【年調減税事務の手順】



(参考)

国税庁ホームページ: 令和6年分年末調整についてのお知らせ

https://www.nta.go.jp/users/gensen/nencho/pdf/02.pdf

※月次減税事務

本人、同一生計配偶者または扶養親族(いずれも居住者に限る)の控除額の合計額まで減税され ます。ただし、合計額が所得税額を超える場合には、所得税額が限度となります。

- ・本人:3万円
- ・同一生計配偶者または扶養親族:1人につき3万円

(参考)

- ・国税庁ホームページ:定額減税 特設サイト https://www.nta.go.jp/users/gensen/teigakugenzei/index.htm
- ・財務省ホームページ:パンフレット「令和6年度税制改正」 https://www.mof.go.jp/tax_policy/tax_reform/outline/fy2024/index.htm

(2) 簡易な扶養控除等申告書

令和7年1月1日以後に支払を受けるべき給与等について提出する「給与所得者の扶養控除等(異動)申告書」について、前年にその勤務先へ提出した扶養控除等申告書等に記載した事項から異動 がない場合には、その記載すべき事項の記載に代えて、その異動がない旨を記載することで「簡易 な申告書」として提出できるようになりました。

(参考)

- ・国税庁ホームページ:簡易な扶養控除等申告書に関するFAQ https://www.nta.go.jp/publication/pamph/pdf/0024005-130_01.pdf
- 国税庁ホームページ:扶養控除等申告書の提出について https://www.nta.go.jp/publication/pamph/pdf/0024005-130_02.pdf

(3) 令和6年分の年末調整控除申告書作成用ソフトウェア

国税庁は、『令和6年分の年末調整控除申告書作成用ソフトウェア』を公開しました。

国税庁ホームページ: 年末調整手続の電子化に向けた取組について https://www.nta.go.jp/users/gensen/nenmatsu/nencho.htm

※年調ソフトは、毎年の税制改正を受けて改修を実施する予定のため、年末調整をおこなう年分ご とにダウンロードする必要があります。異なる年分の年調ソフトを使用した場合、控除額、年税 額等が正しく計算されないおそれがありますので、年調ソフトを利用する際には、他の年分を利 用しないよう注意してください。

2. 様式変更

以下の帳表に変更がありました。

変更帳表

帳表名	変更内容
令和7年分 給与所得者の	帳表右上に「前年の申告内容からの異動」欄が追加されました。
扶養控除等(異動)申告書	帳表右上の「二次元コード」が令和6年分の記載例から、令和7年分の記 載例に変更されました。
	記載要領の説明の変更に伴い、「障害者又は勤労学生の内容」欄の説明が変更されました。
令和6年分 給与所得者の 基礎控除申告書 兼 給与所 得者の配偶者控除等申告書 兼 年末調整に係る定額減税 のための申告書 兼 所得金 額調整控除申告書	帳表名が「給与所得者の基礎控除申告書 兼 給与所得者の配偶者控除等申告書 兼 所得金額調整控除申告書」から、「給与所得者の基礎控除申告書 兼 給与所得者の配偶者控除等申告書 兼 年末調整に係る定額減税のための申告書 兼 所得金額調整控除申告書」に変更されました。 帳表右上の「二次元コード」が令和5年分の記載例から、令和6年分の記載例に変更されました。
	『~記載に当たってのご注意~』の説明が変更されました。
	 『◆給与所得者の基礎控除申告書◆』 ・「○控除額の計算 判定」に「1,000 万円超 1,805 万円以下(D)」が追加され、「1,000 万円超 2,400 万円以下」が、「1,805 万円超 2,400 万円以下」に変更されました。 また、(A) ~ (D) の控除額欄に"定額減税対象"が追加されました。 ・「本人定額減税対象」欄が追加されました。 ・「区分 I 」欄の説明、注意書きが移動・変更されました。
	 『◆給与所得者の配偶者控除等申告書 兼 年末調整に係る定額減税のための申告書(同一生計配偶者に係る申告)◆』 ・『◆給与所得者の配偶者控除等申告書◆』が、『◆給与所得者の配偶者控除等申告書 兼 年末調整に係る定額減税のための申告書(同一生計配偶者に係る申告)◆』に変更されました。 これに伴い、記載要領の説明が追加されました。 ・「○配偶者の本年中の合計所得金額の見積額の計算 判定」に「定額減税対象」が追加されました。 ・「配偶者定額減税対象」欄が追加されました。 ・注意書きが移動・変更されました。
令和6年分 給与所得者の 保険料控除申告書	帳表右上の「二次元コード」が令和5年分の記載例から、令和6年分の記 載例に変更されました。
	『生命保険料控除』欄の「保険金等の受取人」から「あなたとの続柄」欄 が削除され、「保険金等の受取人の氏名」に変更されました。
	『地震保険料控除』欄のうち、「保険等の対象となった家屋等に居住又は 家財を利用している者等の氏名」から「あなたとの続柄」欄が削除されま した。
	『社会保険料控除』欄の「保険料を負担することになっている人」から「あ なたとの続柄」欄が削除され、「保険料を負担することになっている人の 氏名」に変更されました。
令和6年分 源泉徵収簿	『年末調整』欄の「年調年税額」の計算式が変更され、帳表下の欄外に「※ 年調減税額の控除等の計算をおこなう必要があります。」欄が追加されま した。
給与支払報告書(総括表)	帳表の右上の説明が「※総括表はA5サイズで1枚、個人別明細書はA5 サイズで1人につき1枚を提出してください。」に変更されました。
給与所得の源泉徴収票等の 法定調書合計表	控用から『税務署受付印』が削除されました。

3. 税制改正・様式変更に伴う当システムでの対応

税制改正・様式変更に伴い、変更になった処理について説明します。 処理年が令和6年の場合、『定額減税』の改正に対応した処理がおこなえるようになりました。





前のバージョンからの変換処理メッセージ(P.23 参照)の後、【年末調整システムメニュー】が表示される前に、メッセージが表示される場合があります。(P.20 参照)

(1)所得税の定額減税に対応

『定額減税』の改正に伴い、変更になった処理について説明します。

① 『21. 社員データ入力』

改正に伴い、入力画面を変更しました。主な変更点を説明します。

【本人・扶養情報】

●「同一生計配偶者」を追加しました。
 (【基礎控除・配偶者(特別)控除に関する内訳】の「同一生計配偶者」を、【本人・扶養情報】へ移動しました。また、選択項目を"所得自動判断""対象外"に変更しました。
 あわせて、「配偶者(特別)控除」欄の選択項目も"所得自動判断"に変更しました。)

②「配偶者控除」「配偶者特別控除」を、「(特別)控除対象」に変更しました。 配偶者控除対象等の判定結果、控除額が表示されます。

	判定結果	控除額
配偶者控除対象の場合	(控)	「年齢」「障害者」「配偶者の合計所得
配偶者特別控除対象の場合	(特)	金額が自動計算されて表示されます。
配偶者(特別)控除対象外の場合	(外)	0
配偶者控除対象外で、同一生計配偶者の場合	(同)	0

❸処理年が令和6年の場合、「年調減税額」が表示されます。



【Ver.R06.0】より前のバージョンから変換処理をおこなった場合 「同一生計配偶者」 前のバージョンで、【基礎控除・配偶者(特別)控除に関する内訳】の「同一生計配偶者」が "該当する""該当しない"のどちらの場合も、"所得自動判断"が選択されます。

【基礎控除・配偶者(特別)控除に関する内訳】

様式変更(P.3 参照)にあわせ、「区分I」に"D:1000万円超1805万円以下"を追加しました。

これに伴い、"1000万円超2400万円以下"を、"1805万円超2400万円以下"に 変更しました。



【給与データ】

処理年が令和6年の場合、「月次減税額」欄、「減税後税額」欄が表示されます。 それに伴い、「社保控除後額」欄、「算出税額」欄は表示されません。

002株式会社 サ	ンプル	法人 令和6	年1月1日 ~ 1	令和6	年12月31日		WebxIl-	🔮 項目へル	🤊 🧖 F
社員データ入力	給与データ入力							訂正モ	- K
	社員コード:00000	B 経理課			年調計算	: 自動判断 🗸 🕯	調必要 源	〔泉徴収簿出力: す	3 -
- ✓ <mark>給与データ</mark> - ✓ 保険控除 - ✓ 年末調整情	●明細入力 ○	」 山川 太郎 合計入力		支払	,報告書作成:受給考	き する 🔍 市町	1村 する 🗸 税	務署 自動判断 🗸	する
一國懷茲備助八	支給日		社会保険控除	扶養	月次減税額	減税後税額	年調過不足額	差引徴収税額	税率
	前職分			<u>(</u>					
	給料合計	7,170,000	1,104,222	/	54,960	50,700	0	50,700	
	賞与合計	1,800,000	281,880	/	93,000		-50,700	-50,700	
	dž	8,970,000	1,386,102	/	147,960	50,700	-50,700	0	
	1 1 月 19 E	590,000	90,712	5		8,420	0	8,420	
	2 2 月 20 E	590,000	90,712	5		8,420	0	8,420	
	給 3 3 月 20 E	590,000	90,712	5		8,420	0	8,420	
	★ 4 4 月 19 E	600,000	92,454	5		9,160	0	9,160	
	5 5 月 20 E	600,000	92,454	5		9,160	0	9,160	l.
	· 6 6 月 20 E	600,000	92,454	5	9,160		0	0	

※『22. 給与データ月別入力』『給与データ月別入力リスト』(**[F9:プレビュー]**から出力) も同様に、変更しています。(P.9 参照)

Point

【給与データ】では、「月次減税額」欄と「減税後税額」欄を入力します。 『源泉徴収簿』の出力時には、『令和6年分 年末調整のしかた』の「源泉徴収簿及び年調 計算表への記入例」にあわせて、「算出税額」欄には、「月次減税額」+「減税後税額」が出 力されます。(P.11参照)

【Ver.R06.0】より前のバージョンから変換処理をおこなった場合

前のバージョンの「算出税額」で入力していた 金額が、「減税後税額」に表示されます。

0	9/1#00.	~).	,	C		581// /1				
		3	支約	台日		総支給金額	社会保険控除	社保控除後額	扶養	算出税額
	前	"職:	分					0		
	給料	하슴	計			7,170,000	1,104,222	6,065,778	/	50,700
	賞	与合	計			1,800,000	281,880	1,518,120	/	
		計				8,970,000	1,386,102	7,583,898		50,700
	1	1	月	19	Β	590,000	90,712	499,288	5	8,420
	2	2	月	20	Β	590,000	90,712	499,288	5	8,420
¥0	3	3	月	20	Β	590,000	90,712	499,288	5	8,420
料	4	4	月	19	Β	600,000	92,454	507,546	5	9,160
	5	5	月	20	B	600,000	92,454	507,546	5	9,160
•	6	6	月	19	Β	600,000	92,454	507,546	5	

● 給与データ入力(明細入力:各月1回)

6月以降「月次減税額」が入力できます。前職分も入力できます。

社員⊐	社員コード:000008 経理課 年調計算: 自動判断 → 年調必要 源泉徴収簿出力: する →												
		山川 太郎		支払	報告書作成:受給者	音する 🔽 市町	「村 する 🔽 税	務署 自動判断 ~	する				
◉明	細入力 〇 合	計入力											
	支給日	総支給金額	社会保険控除	扶養	月次減税額	減税後税額	年調過不足額	差引徴収税額	税率 ^				
	前職分			× 1									
Ť	合料合計	7,170,000	1,104,222	/	54,960	50,700	0	50,700					
Ĩ	釣りたい ぼうしん むくちょう むくちょう しんしょう しんしん しんしん むくしん しんしん しんしん しんしん しんしん しんしん	1,800,000	281,880	/	93,000		-50,700	-50,700					
	計	8,970,000	1,386,102	/	147,960	50,700	-50,700	0					
	1 1 月 19 日	590,000	90,712	5		8,420	0	8,420					
	2 2 月 20 日	590,000	90,712	5		8,420	0	8,420					
給	3 3 月 20 日	590,000	90,712	5		8,420	0	8,420					
彩	4 4 月 19 日	600,000	92,454	5		9,160	0	9,160					
	5 5 月 20 日	600,000	92,454	5		9,160	0	9,160					
	6 6 月 20 日	600,000	92,454	5	9,160	I	0	0					
I∓ T	7 7 月 19 日	600,000	92,454	5	9,160	I	0	0					
	8 8 月 20 日	600,000	92,454	5	9,160		0	0					
当	9 9 月 20 日	600,000	92,454	5	9,160		0	0					
室 1	0 10 月 21 日	600,000	92,454	5	9,160		0	0					
	1 11 月 20 日	600,000	92,454	5	9,160		0	0					
1	2 12 月 20 日	600,000	92,454	5		7,120	0	7,120					
<u>,</u> 夏	季 6 月 10 日	900,000	140,940	5	93,000	,	0	0	12.252%				
月 冬	季 12 月 25 日	900,000	140,940	(-50,700	-50,700	% 🗸				

「月次減税額」

年末調整の過不足額を調整する年が"本年"の 『2 場合、調整する月(回)は入力できません。 (入力欄が紫で空欄になります。)

21.	社員	データフ	入力』	【基	本情	報】	

精算区分	
過不足調整	 会社基本情報に従う

❷ 給与データ入力 (明細入力・各月2回)

6月以降「月次減税額」が入力できます。前職分も入力できます。

ł	ŧ	į ⊐-	- ۴	: 0(000	01	総務部			年調計算	:自動判断 🗸 🖆	調必要 源	泉徴収簿出力: 🔤	する 🗸	
	中山 吾郎 支払報告書作成:受給者 する ∨ 市町村 する ∨ 税務署 自動判断 ∨ する											する			
	●明細入力 ○合計入力														
			3	支給	68		総支給額	社会保険控除	扶養	月次減税額	減税後税額	年調過不足額	差引徴収税額	税率	^
		前	ī職∶	分											
		給	하슴	計			5,952,000	1,041,690	/	47,700	47,700	-66,922	-19,222		
		賞	与合	計			1,520,000	236,664	/	72,300	32,522	0	32,522		
			計				7,472,000	1,278,354		120,000	80,222	-66,922	13,300		
[1	1	月	10	Β	200,000	41,000	3		3,000	0	3,000		
		1	1	月	25	Β	296,000	45,808	3		4,950	0	4,950		
1 2	ie f		-		4.0			44, 000					0.000		
'	""	5	5	Л	10	비	200,000	41,000	3		3,000	U	3,000		
#	зl	Ŭ	5	月	25	日	296,000	45,808	3		4,950	0	4,950		
'	.[c	6	月	10	Θ	200,000	41,000	3	3,000		0	0		
	•	b	6	月	25	Β	296,000	45,808	3	4,950	I	0	0		

❸ 給与データ入力(合計入力)

「前職分・月次減税額」「給料合計・月次減税額」「賞与合計・月次減税額」が入力できます。

社員コード: 000008 経理課 山川 太郎

 年調計算:
 自動判断
 年調必要
 源泉徴収簿出力:
 する
 マ

 支払報告書作成:受給者
 する
 マ
 市町村
 する
 マ
 税務署
 自動判断
 する

支給日	総支給金額	社会保険控除	扶養	月次減税額	減税後税額	年調過不足額	差引徴収税額	税率	^
前職分			1		1				
給料合計	7,170,000	1,104,222	1	54,960	50,700	0	50,700]
賞与合計	1,800,000	281,880	1	93,000	1	-50,700	-50,700]
計	8,970,000	1,386,102	/	147,960	50,700	-50,700	0		1
1 1 月 1 9 日						0	0		

【年末調整情報】

処理年が令和6年の場合、画面右下に「年調減税額 24-2」「年調減税後所得税額 24-3」「控 除外額 24-4」が表示されます。

0002 株式会社 サンプル EX 会和6 年1月1日 ~ 令和6 年12月31日 Vels_1-4 ● 項4/07 0 FA0 1002 株式会社 サンプル FA10 年1月1日 ~ 令和6 年12月31日 Vels_1-4 ● 項4/07 0 FA0 101 5 # 548 Data FAB Sile E - F Sile E - F Sile E - F 101 5 # 548 Data FAB Data FAB Sile E - F Sile E - F 101 5 # 548 Data FAB Data FAB Sile E - F Sile E - F 101 5 # 548 Data FAB Sile E - F Sile E - F Sile E - F 101 5 # 548 Data FAB Sile E - F Sile E - F Sile E - F 101 5 # 548 Data FAB Sile E - F Sile E - F Sile E - F 101 5 # 548 Data FAB Sile E - F Sile E - F Sile E - F 101 5 # 548 Data FAB Sile E - F Sile E - F Sile E - F 102 5 5 # 548 Data FAB Sile E - F Sile E - F Sile E - F 102 5 # 548 Data FAB Sile E - F Sile E - F Sile E - F 102 5 # 548 Data FAB Sile E - F Sile E - F Sile E - F 103 5 # 548 Data FAB Sile E	🚽 社員データ入力	- D X
1 Hart - MA STIETE-NT 1 Mart - Ma	00002株式会社サ	ンプル 法人 令和6年1月1日 ~ 令和6年12月31日 Webメニュー 🥑 項目ヘルナ Д FAG
「新年の年末調整に基づき線り越した過不足税額」 「用しの税額につき湿付●給料〇賞与運付又は織収した税額 差引残高 「日上の税額につき湿付●給料〇賞与 「四付又は織収した税額 差引残高 「日上の税額につき湿付●給料〇賞与 「日」の税額につき湿付●給料〇賞与 「日」の税額につき湿付●給料〇賞与 「日」の税額につき湿付●給料〇賞与 「日」の税額につき湿付●給料〇賞与 「日」の税額につき湿付●給料〇賞与 「日」の税額につき湿付●給料〇賞与 「日」の税額につき湿付●給料〇賞与 「日」の税額につき湿付●給料〇賞与 「日」の税額につき湿付●給料〇賞与 「日」の税額につき湿付●給料〇賞与 「日」の 「「「」 「日」の 「日」 「「」 「」 「日」 「」 「」 「」 「」 「」 「」 「」 「」 「」 「」 「」 「」 「」 「」 「」 「」 「」 「」 「」 「」 「」 「」 「」 「」 「」 「」 「」 「」 「」 「」 「」 「」 「」 「」 「」 「」 「」 「」 「」 「」 「」 「」<	 社員データ入力 ダ基本情報 ダ本人・扶養情 ゲ給与データ 保険控除 	年末調整情報 訂正モード 社員コード: 000008 経理課 年調計算: 自動判断、 年調必要 源泉徽収簿出力: する 、 山川 太郎 支払報告書作成: 受給者 する 、 市町村 する 、 税務署 自動判断、 する
■上の税額につき運付●給料●賞与 運付又J摘4収した税額 差 引 残 商 ■上の税額につき運付●給料●賞与 運付又J摘4収した税額 差 引 残 商 マ 前 職 分 0 0 円 町 職 分 0 0 円 町 前 職 分 0 0 円 町 前 職 分 0 0 7.170.000 ③ 50.700 前 職 分 0 7.170.000 ③ 50.700 前 節 ⑦ 7.020.000 第 50.700 前 節 ⑦ 7.020.000 第 6.973.000 市 許 ③ 8.970.000 ③ 50.700 前 ⑦ 6.973.000 副 20.700 市 前 20 8.970.000 ④ 1.386.102 社会保秘 与 控 除 分 ③ 1.386.102 社会保秘 与 控 除 分 ③ 1.386.102 七 編 保 税 額 左 3 金額 ④ 0 章 1 遠 付 金額 ④ 50.700 市 前 20 8.970.000 ④ 0 市 前 20 8.970.000 ④ 50.700 前 章 1 違 付 金額 ④ 50.700 市 前 20 8.970.000 ⑤ 50.700 市 前 20 9 0 50.700 市 前 20 9 0 0 0 市 前 20 9 0 0 市 1 1 0 0 0 1		前年の年末調整に基づき繰り越した過不足税額 円
		同上の税額につき還付●給料○賞与 還付又は鋤収した税額 差引残高 ●給料○賞与 還付又は鋤収した税額 差引残高
中 広 の 近 bx 10 bx 126,500 fx		
年 給料・手当等() 7,170.000 ③ 50.700 賞 5 等 () 1,800,000 ④ 0 計 () 8,870,000 ③ 50.700 年 調 所 税 額 ④ 0 前 () 8,870,000 ③ 50.700 第 毎 額 () 4 額 ④ 0 前 () 8,870,000 ③ 50.700 第 毎 額 () 1		
算 今 等 (4) 1,800,000 (3) 0) (1,800,000) (3) 0) 前< 方所得金額調整控除後の金額		年給料·手当等① 7.170.000 ③ 50.700 年調所得税額 ④ 45,600
 		寛 与 等 (4) 1.800.000 (3) 0 0 年 調 年 税 額 (3) 0
末 所得金額調整控除額 ⑩ 47,000 自動判断 有 前/金額調整控除額の金額 ① 6.973.000 配偶者の合計所得金額 一 一 配偶者の合計所得金額 ① 1.386.102 (400.000 円 酸肉、糖 等 生 控除分 ③ ① 1.386.102 (400.000 円 酸肉、糖 等 生 控除分 ③ ① 1.386.102 (400.000 円 1 建除 調 生 分、提 提 協 ① ① (14.800 円) ● 50.700 1 建 命 保険料 の 控除額 ① 100.000 (14.800 円) ● 3 5 翌 年 還 付 金 額 ④ 0 0 2 命 保険料 の 控除額 ① 100.000 ((0) 0 3 5 翌 年 還 付 金 額 ④ 0 0 2 命 保険料 の 控除額 ① 380.000 ● の 3 5 国 医 4 0 0 2 0 1 2 0 7 本 年 徴 収 金 額 ④ 0 0 7 本 年 徴 収 金 額 ④ 0 0 1 2 100.000 1 7 2 10 1 1 1 1 1 1 1 <t< td=""><td></td><td>給与所得控除後の金額 ③ 7.020.000 所得金額調整控除の適用 差引超過額又は不足額 ④ -50,700</td></t<>		給与所得控除後の金額 ③ 7.020.000 所得金額調整控除の適用 差引超過額又は不足額 ④ -50,700
前へ 次へ 前人 法へ 前人 法へ 10 0 0.001 (1 - 0.000) (2		末 所得金額調整控除額 ⑩ 47,000 自動判断 ↓ 有 徴収税額充当金額 ② □
(
調控除調 <u>素清加金強酸</u> (1,4,800)円) (1,4,800)円) 生命保険料の控除額 (6) 120,000 (0)うち小規模企業共 済等掛金の金額 地震保険料の控除額 (6) 50,000 (0)うち用民年金保険 地震保険料の控除額 (6) 50,000 (0)うち用民年金保険 整整 (5) 投解額 (6) 380,000 (0)うち用民年金保険 (1) 時 (1) 時 (1) 時 (1) (1) (1) (1) (1) (2) 方 (1) (1) (1) (1) (1) 市 (1) (1) (1) (2) 日 (1) (1) (1) (2) 日 (1) (1) (2) 日 (1) (1) (3) 日 (1) (1) (4) 日 (1) (1) (5) (2) (2) (2) (1) (2) (4) 日 (1) (2) (5) (2) (2) (2) (2) (2) (5) (2) (2) (2) (2) (2) (5) (2) (2) (2) (2) (2) (4) (2) (2) (2) (2) (2) (2) (5) (2) (2) (2) (2) (2) (2) (4) (2) (2) (2) (2) (2) (2) (2) (5) (2) (2) (2) (2) (2) (2) (2) (2) (5) (2) (2) (2) (2) (2) (2) (2) (2) (2) (5) (2) (2) (2) (2) (2) (2) (2) (2) (2) (2) (5) (2) (2) (2) (2) (2) (2) (2) (2) (2) (2) (5) (2) (2) (2) (2) (2) (2) (2) (2) (2) (2) (5) (2) (2) (2) (2) (2) (2) (2) (2) (2) (2) (5) (2) (2) (2) (2) (2) (2) (2) (2) (5) (2) (2) (2) (2) (2) (2)		陳料等申告控除分 個 0 旧長期損害保険料支払額 同日の 木在還付全刻 の 50,700
 		調 控除額 共済損金控除分 ④
記偶者(特別) 控除額 ① 380.000 ② のうち耳民年金保険 1 1 1 1 1 5 0 2 1 5 0 1 1 5 0 1 1 5 0 1 1 6 0 1 1 6 0 1 1 7 0 0 1 7 1 1 1 8 0 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1<		<u>土 時 保険料の 注除額 個 120,000</u> 済等掛金の金額 地震 保険料の 控除額 個 50,000 (円) 不 本 年 徴 収 金 額 ⑫ □
空間 空間 2 1,880.000 1,880.000 0 <td< td=""><td></td><td>■ 記偶者(特別)控除額 ①③のうち国民年金保険 足翌年 徴 収 金 額 ③ 対策の全類</td></td<>		■ 記偶者(特別)控除額 ①③のうち国民年金保険 足翌年 徴 収 金 額 ③ 対策の全類
空 W2 12 100 100 前< 次へ 二 100 100 前へ 次へ 空 W2 100 100 並引課税給与所得金額 及び算出所得税額 2.696.000 172.100 第二 二 104.400 表示 六 大		<u>数</u> 等 の 整 解 顔 の 合計 韻 (1) 1,860,000 (1) (100 mm)
前へ次へ 素引講般語与所得金額及び算出所得報調 2.696.000 ② 172.100 控除外額 ④ 4 104.400円 第二 六 九 中 古	< >	
表示されます	前へ次へ	差引課稅給与所得金額 及び算出所得稅額 ②②② 2,696,000 ② 172,100 控除外額 ④ _4104,400円
表示されます		
		(表示されます。

【帳表補助入力】

『給与所得の源泉徴収票(支払報告書)』欄の「摘要」には、「源泉徴収時所得税減税控除済額」 「控除外額」「非控除対象配偶者減税有」の内容は表示されませんが、入力は不要です。

[F9:プレビュー]など、『給与所得の源泉徴収票』『給与支払報告書』を出力(プレビュー) すると、出力されます。(P. 10 参照)



②『22. 給与データ月別入力』

処理年が令和6年の場合、「月次減税額」欄、「減税後税額」欄が表示されます。 「算出税額」欄は表示されません。

6月以降「月次減税額」が入力できます。前職分も入力できます。

● 給料(『01. 会社基本情報登録・訂正』の「各月非課税額入力」が"しない"の場合)

種別 ◉給料 ○賞与 ○	非課税となる	通勤手当							
支給月 🧕 6 月(🖲 1回目	○2回目)								
支給日 6 月 20 日									
郭課指史 すべて ↓									
	28	a	2+ 今 伊 除 彩 2+ 4	吨 於 後 社					
氏名		総支給金額	の控除額 の	金額養	月次減税額	減税後移	兑額 「		
000005井上 次郎		350,000	55,992	294,008 4	1,660		_		
000001 中山 吾郎		496,000	86,808	409,192 3	7,950		_		
C01:計		496,000	86,808	409,192	7,950				
000008山川 太郎		600,000	92,454	507,546 5	9,160		_		
<u>会社計</u>		1,446,000	235,254 1	,210,746	18,770		_		
 「各月非課税額入力」 「社保控除後の金額」 プレビュー表示(給) 	が"あり が表示さ)"の場合に されません。 月別入力リ		F8 F9	7°64° a~ F10) 確認へ	F11 全	注 員 表示 F12	
 「各月非課税額入力」 「社保控除後の金額」 プレビュー表示(給」 	が"あり が表示さ)"の場合は sれません。 月別入力リ	は、) ア スト) ク 日 叫 1		7°64° a-) F10		F11 全	注目 表示 F12	
、「各月非課税額入力」 「社保控除後の金額」 プレビュー表示(給」	が "あり が表示さ 与データ 給)"の場合は されません。 月別入力リ 与 デ ー 2	t、) 『 スト) タ月別入	FB (FP) カリス	7°₩°2-) FIG) 確認へ	FII [£]	注員 表示 F12	
 「各月非課税額入力」 「社保控除後の金額」 プレビュー表示(給」 00002 株式会社 サン 	が"あり が表示さ 与データ ^{プル})"の場合に されません。 月別入力リ 与 デ ー 2	t、) スト) タ月別入。 _{給料}	PB 「P 力リス 6月 6月 2	7°W*3 FIG ト 20日支給) 確認へ	FII ²	:社員 表示 F12	1
 「各月非課税額入力」 「社保控除後の金額」 プレビュー表示(給」 <u>00002</u>株式会社 サン 社員コード氏 	が "あり が表示さ 与データ 給 プル 名)"の場合は sれません。 月別入力リ 与 デ ー ジ ^{退聑}	L スト) タ月別入 給料 戦総支給金額 名	FB FB FB FB FB FB FB FB FB FB	7 ¹ /L ² ₃ FIC	■ 確認へ 	F11 全	後税額	1
 「各月非課税額入力」 「社保控除後の金額」 プレビュー表示(給量 <u>00002 株式会社 サン</u> 社員エト、氏 <u>000005 井上 次郎</u> 	が "あり が表示さ 与データ 給 プル 名)"の場合は されません。 月別入力リ 与 デ ー 2 ^{退罪}	t、) スト) タ月別入 給料 機総支給金額 裕 350,000	FB FB た 7 55,992	7 ^w W ^a Fie ト 20日支給 扶養月次 4	▶ 確認へ ■ 確認へ 成税額 1.660	FII ^全	<u>注</u> 員 F12	1
 「各月非課税額入力」 「社保控除後の金額」 プレビュー表示(給量 00002 株式会社 サンゼ 社員エード 氏 000005 井上 次郎 A02:計 	が "あり が表示さ 与データ 給 プル 名)"の場合に されません。 月別入力リ 与 デ ー 2 ^{退罪}	は、 ア タ月別入 給料 載総支給金額 茶 <u>350,000</u> 350,000	FB た ガリス 6月 6月 2 上保控除額 55,992 55,992	7 [*] 化*3 FIG ト 20日支給 扶養月次) 4	■ 確認へ ■ 確認へ ■ 成税額 1,660 1,660	₩	<u>注員</u> F12	1
 「各月非課税額入力」 「社保控除後の金額」 プレビュー表示(給量 <u>00002</u>株式会社 サンセン 社員エート、氏 <u>00005</u>井上次郎 <u>A02:計</u> <u>000001</u>中山 吾郎 	が "あり が表示さ 与データ 給 プル 名)"の場合に されません。 月別入力リ 与デーン ^{退罪}	は、 ア タ月別入 給料 後総支給金額系 <u>350,000</u> <u>350,000</u> 498,000	FB た ガリス 6月 6月 2 ±保控除額 55,992 55,992 86,808	 アルビュンFIE ト 20日支給 扶養月次注 4 3 	■ 確認へ 威税額 ; 1,660 1,660 7,950	₩ 4	<u>注</u> 員 F12	1
 「各月非課税額入力」 「社保控除後の金額」 プレビュー表示(給」 <u>00002 株式会社 サン</u> 社員ゴト[*] 氏 <u>00005 井上 次郎</u> <u>A02:計</u> <u>00001 中山 吾郎</u> C01:計 	が "あり が表示さ 与データ 給 _{プル} 名)"の場合に されません。 月別入力リ 与 デ ー ź ^{退戰}	スト) タ月別入 給料 戦総支給金額 を <u>350,000</u> <u>350,000</u> <u>496,000</u>	FB FB た ガリス 6月 6月 2 ±保控除額 55,992 55,992 86,808 86,808	・ アで化*s>FIE PO日支給 扶養月次) 4 3	■ 確認へ 蔵税額 1.660 1.660 7.950 7.950	減税谷	送売 F12	1
 「各月非課税額入力」 「社保控除後の金額」 プレビュー表示(給」 <u>00002 株式会社 サン</u> <u>社員ゴト</u>、氏 <u>000005 井上 次郎</u> <u>A02:計</u> <u>000001 中山 吾郎</u> <u>C01:計</u> <u>000008 山川 太郎</u> 	が "あり が表示さ 与データ 給 プル 名)"の場合に されません。 月別入力リ 与 デ ー ź ^{退戦}	は、 スト) タ月別入 給料 載総支給金額系 <u>350,000</u> <u>350,000</u> <u>496,000</u> <u>600,000</u>	FB た ガリス 6月 6月 2 1 55,992 55,992 86,808 86,808 92,454	 ア・ルビ・コン・FIE ト 20日支給 扶養月次注 4 3 5 	■ 確認へ 減税額 1,660 1,660 7,950 9,160	m 全	送 後 税 額 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0	1
 「各月非課税額入力」 「社保控除後の金額」 プレビュー表示(給」 <u>00002</u>株式会社 サン 社員コード氏 <u>000005</u>井上次郎 <u>A02:計</u> <u>000001</u>中山 吾郎 <u>C01:計</u> <u>000008</u>山川 太郎 D01:計 	が "あり が表示さ 与データ 給 プル 名)"の場合は sれません。 月別入力リ 与 デ ー ź ^{退聑}	は、 スト) タ月別入 給料 載総支給金額系 <u>350,000</u> <u>350,000</u> <u>496,000</u> <u>496,000</u> <u>600,000</u>	B FB カリス 6月 6月 55,992 86,808 86,808 92,454	アルビュ FIG ト 20日支給 扶養月次注 4 3 5	■ 確認へ 咸税額 1,660 1,660 7,950 7,950 9,160 9,160	m 全	注 第12 後税額 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0	1
 「各月非課税額入力」 「社保控除後の金額」 プレビュー表示(給」 <u>00002</u>株式会社 サン 社員コード氏 <u>000005</u>井上次郎 <u>000005</u>井上次郎 <u>000001</u>中山 吾郎 <u>C01:計</u> <u>000008</u>山川 太郎 <u>D01:計</u> 会社計 	が "あり が表示さ 与データ 給 プル 名)"の場合は されません。 月別入力リ 与 デ ー ジ ^{退耶}	よ、 フト) タ月別入 給料 機総支給金額系 <u>350,000</u> <u>496,000</u> <u>496,000</u> <u>496,000</u> <u>600,000</u> <u>600,000</u> 1,446,000	B 月 力 リ 6月 6月 55,992 55,992 86,808 82,454 92,454 235,254	7 ⁷ 化 ² 3 FIG ト 20日支給 扶養月次 4 3 5 1	■ 確認へ ■ 確認へ 減税額 1,660 1,660 7,950 9,160 9,160 9,160 8,770	m ^全	送売	1

🔜 給与データ月別入力									-		×
00002株式会社 サンプル 法人		令和6年1月1日	~ 令和6年12	月31日			WebxIi-	۲	項目ヘル	1	₫ FAQ
給与データ月別入力 種別 ○給料 ●賞与 ○非課税とな	:Zi	通勤手当									
支給月 1 回											
支給日 6月10日 支給名称		夏季賞与 🗸									
部課指定 D01 🗸											
社員 氏名	退職	総支給金額	社会保険料 の控除額	社保控除後 の金額	扶養	率%	月次減税額	減税1	後税額	^	
000008山川 太郎		900,000	140,940	759,060	5	12.252	93,000				
D01:計		900,000	140,940	759,060			93,000				

③ 『給与所得の源泉徴収票』 『給与支払報告書』の「摘要」欄の記載変更

処理年が令和6年の場合、『給与所得の源泉徴収票』『給与支払報告書』の「摘要」欄の先頭に、 "源泉徴収時所得税減税控除済額""控除外額""非控除対象配偶者減税有"が出力されます。

・源泉徴収時所得税減税控除済額 XXX, XXX 円 実際に控除した年調減税額が出力されます。

・控除外額 XXX, XXX 円

年調減税額のうち、年調所得税額から控除しきれなかった金額が出力されます。 控除しきれなかった金額がない場合は、"控除外額 0円"と出力されます。



非控除対象配偶者減税有

本人の合計所得金額が1000万超で、同一生計配偶者に該当する場合に出力されます。

(摘要)源泉徴収時所得税減税控除済額 60,000円、控除外額 0円 非控除対象配偶者減税有

※『社員台帳』でも確認できます。

<u>会社番号 00002</u>	株式会社 サンプル		令和 6	年分社員	台	帳
受給者番号	000006				-	
氏 名	₩₩₩後 上村 宏明					
生年月日	年齢 80 m 昭和19年 4月10日			#		
中途就・退職日	就職 月日 退職 月日	(源泉)控除対象	記偶者の	有無等」欄の ユー) 8	就 職 退 職
住所	〒154-0001 東京都世田谷区池尻2-2- 1		出力され			
(源泉)控除対象	有無従有従無老人 百	(源泉)控除対 配偶者の有4	対象 有 亜等 □	無従有従無	老人	有無贫
配偶者の有無等	減			17/24		

④『55. 基礎/配偶者/所得調整 控除申告書出力』

『◆給与所得者の配偶者控除等申告書 兼 年末調整に係る定額減税のための申告書(同一生計配 偶者に係る申告)◆』欄に、配偶者(配偶者特別)控除を適用する配偶者だけでなく、同一生計 配偶者も出力されます。(令和6年分の用紙では「同一生計配偶者」も記載が必要です。)

◆ 給与所得者の配偶者控除等申告書 兼 年末調整に係る定額減税のための申告書 (同一生計配偶者に係る申告) ◆

○「控除額の計画」の表の「区分」」欄については、「審査把除 「審査把除申告書」の「区分」」欄が(約~(0)に該当し、か とだし、その医局等非無単者である経合を除きます。 ○「配偶者非無単者である経合を除きます。	:申告書」の ○、「配偶者 ○、「配偶者	「区分 控除等 控除等	[] 欄を参 算申告書] (算申告書] (■して (の「区分 の「区分	(ださい。 ·Ⅱ」欄が(·Ⅱ」欄が(D~@C DXHQ DXHQ	きまする 「該当す	場合は、配 る場合は、i	偶者控除又に 配偶者に係る	1配偶者: 5定類減:	特別控 税の適	除の適用 用を受け	を受ける ることか	うことが1 できます	きます。 '.		
(フリガナ)	配	偶	者	の	個	人	畢	号	配	偶	者	の	生	年	月	Ħ	בור
配偶者の氏名	* *	*	* *	: *	* ;	* *	*	* *	明子			42 4	Ŧ	2月	2	日	
<u> </u>	あな 気気 な	た ろ ナ	2 E 4 5 ት ወ	* *	の住る	所 又 I 住 所	え 居 ス け	所が展所	非居	E e	4 4 4	生言	+ を	- IC 1	する:	事実	10
上村 あき								-									

● 同一生計配偶者 ●

該当する場合は、【本人・扶養情報】「(特別)控除対象」に"(同)"と表示されています。

同一生	:計配1	偶者	◉所	得自動判断	○ 対象外	配偶者(特	舠)控除	◎ 所得自動判断	○ 対象外	源泉控除対象	◉対	象 ○ 対象外
内訳	氏	名	上村	あき			生年月日	昭和 🔻 42 🌻	2 🖡 2 🖡	配偶者合計所得		
አቻ	フリナ	ゴナ	ウIムラ	7‡			障害者	該当しない	🗸 57歳	(特別)控除対象	(同)	0

⑤『53. (一人別) 源泉徴収簿出力』『58. 社員台帳出力』等

- 処理年が令和6年の場合、各月の給与・各回の賞与ごとの控除前税額(減税前税額)、月次減税額、減税後税額が出力されるようになりました。
- 2 処理年が令和6年の場合、「年調減税額 24-2」「年調減税後所得税額 24-3」「控除外額 24-4」が出力されるようになりました。

<出力サンプル:源泉徴収簿>

	所	DO	1			職				ſ	È	(〒231-0028	3)							氏		ヤマ	bワ 111	90 	ウ → ப п	,						10 m	整 里 000	
乙欄	属	経:	理調	Ŗ		名	係長			Ē	沂	神奈川県横	嶺浜市	中区组)) 	2 -	- 8 - 1	L 4	r a tri	名	(r) = 1#	Щ,	/ 	ر بر الله) 主年月 て 日 6	H 52	和 56	年 1月	9 18)	10-12	野 000	.008
	区分	月区分	支月	給日	総支給金額	社料控	会 係 等 除	ト 険 の額	社会保険料等 控除後の給与 等の金都	一 一 一 一 一 一 一 一 一 一 一 一 一	範載	算出税額	年 ま に 」 不 り	マニ 問	整差過額後	ê 收 収	引 税 額	同年	<u>ト</u> の年 量付	末調	登に星 につ 徴 収	<u>つき</u> 月	繰り 別 月	越し	に1道 / 散収した	↑ 足利 利 類 円	紀朝 善引	残	高 月 円	別 達f	す又は徹寂	にした税額 円	差 引	円 残 高 円
	前	h A	ŧ	分	円			Ħ		円		P	¶▲:月;	<u></u> 次減税都	i ا		Ħ	技貨		区分	源泉	一般の 堕除対	特定	老人招	大美親な	×	『 (本人	章 配信	害 (者(道	者該当欄	等 をOで	9 記入)	従たる餘	記
令	-	1	- 1	10	500.000		00	710	400.00			0 400			_		9 400	控除第	テ 		対 象: 配偶者:	象扶養 観 族 人	親族	同 月 老親等	その	也人	7	* 3	2 害	特 ひと	障 :り親	学生	かる泉配保 の の の の の の の の の の の の の	防者
和		2	1	19	590,000		90	714	499,20	0	1	0,420					0,420	の無	E "	101	有・無	1	1	1	\vdash	+	1	人 配 <u>陶</u> 偶	2 8	物	隙	同居特別		の数有
6 年	44	3	2	20	590,000		90	, 712	499, 28	8		8,420	,				8,420	音 - 各 (者		/	有·無							者 扶 養	1) 1	物	隙人	同居特爾	当初 2 人	<u>無</u>
分	750	4	3	20	590,000		90	, 712	499, 28	8		8,420)				8,420	種無	素控除物	 人当たり 万円) 今計 	4	38	63	58	48		7	(特理)	(同時	·特度) 5	27 (享頃) 15 (ひとり	親) 27) 月	8.
給	料	5	4	19	600,000		92	, 454	507, 54	.6		9,160)				9,160	額	** (X	别)		38	63	58	分		27 ž			額	税			紅魚
- 与 所		6	5	20	600,000		92	, 454	507,54	6		9,160)				9,160		前給	料		職	手	当	分等) F (1)	_	7,	170,	000	3		50, 7	0 m 700
得	ŀ	0	6	20	600,000		92	, 454	507,54	6	-	9,160		9, 16	50		0	Æ.	賞			与計			笉	\$ 4) 7		1, 8,	800. 970.	000	6		50, 7	0
12		⁷	7	19	600,000		92	, 454	507, 54	6	-	9,160		9,16	50		0	Ŧ	給与所有	所得 导 台	控除	後の 調	給与整	等の	金額	() ()	OBs	7, emplor	020, ##150,	000	所得	金額調	整控除の)・無	適用
対す	手	8	8	20	600,000		92	, 454	507, 54	6	-	9,160		9, 16	50		0		 ((⑦)) 給与所 24- 	3,500, 谢望涂 合 /	200円): 後の給与 2 ジ	< 10%、 等の <u>会</u> 日第か	<u>マイ</u> う 額(開き ふのが	トスのも 哲想余後 除心の	<u>第合は</u> ()()()())+()			6,	973, 1 296	000	(* i 配得	自用有の 特合の合	場合は吸に 計所得金 400 00	2額
, る	当	9	9	20	600,000		92	, 454	507, 54	6		9,160		9, 16	50		0		位険地	云下料等	に 和 中	9 等 が 告によ 告 に	500mg 5社会	新力に 発験料0 小 規 8	り 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1	10		1,	300,	102		6期損害	400,00 保険料支 14,80	(払額)
源		10	10	21	600,000		92	, 454	507,54	6		9,160		9,16	50		0	末	生:	命侵	R 険 2 除	料料	<u>勝金</u> の の	<u>の 控</u> 限 控 限	余都会報				120,	000		ううち小 *金の金	規模企業	€共済 0円)
泉	等	11	11	20	600,000		92	, 454	507,54	6		9,160		9,16	50		0		配(医 者		特易) ()	控目	余都			1	380,	000	- 100 ((うち国	氏牛笠伢	◎)便不} ()円)
収		12	12	20	600, 000		92	, 454	507, 54	6		9,160		2,04	10		7,120		基所	E 1975 104 石 冊 打	「「「「「「「」」」	控額	D	除合	日11110 褶 計 朝	1 (19) F (19)		1,	480,	000	1			
簿			計		D 7,170,000	2	1,104	, 222	6, 065, 77	8		3 107,700) -	-57,00	00	5	50,700	調	(@ 差引課	+ ① + 税給与	· @ + (所得金)	<u>日 第(①</u>	1+① 3)及(+ ⑧ - バ算出所	⊢ <u>⊕</u>) 斤得税素	# @	0	2,	270, 696, I	000	0		172,	100
		1	6	10	900, 000		140	, 940	759,06	60	cn.	(税率12.252 % 93,000		.93,00	00		0		(第二年調	9 定	増 改 得 税	築る額	₽) (Ø ·	任 9 - ②、	5 借	イナ	と等 ス (特別の場	<u>控</u> 合 は	<u>除 額</u> 0)	8	(100	126, 8 45, 6 中未識の称で	500 500
	頁	2	12	25	900, 000		140	, 940	759,06	60	5	(税率 %		50,70	00	-5	50,700		年 差	開 引 (年 昭 過	税	톖 > 곳	は	1009· 不	-3 。 足	J×1 額	02	. 19	%) ^ ⑧)	8 8		-50, 7	0 700
	与	3										(税率 %	0		+			atola.	超	過	額	本年未払	最後0 給与	D給与 に係る	から後 5 未後	徴収す 数収の	る税 税額	領に充	当する 当する	5金額 5金額	0 0			
		5				┝	_	_			Ť	(税率 %	.)		+			整	Ø	精	算	差	月還の「	付 本 年	する) 金 に j	額量化	(@ - †	- ② - る も	- ③ 主 額	0		50, 1 50, 1	700 700
	等	F	 計	-	4	6	0.01	000	1 510 10		┫	6		10.50					不	足	額	うら 本年	- 最	翌年後の	にま	3 い チ か	て 還 ら 後	付す	トる:	金額金額	0			
			1	※年	1,800,000 調減税額の控除等(の計算	- 201 〔を行う	,000 必要が	」 1, 510, 12 あります。 (型) (個)	- 2 15 練波税	50,0 细)	95,000 00円 (2)-3 (年間減税	/ =」 	43.70 0円 @) - 4 間論外	-0 104,	400円]	経現	里課	না	畀	空 × (ドレー 10000 生まです	· 粿 !)8 山 全社	/ 感 川 :	大郎	. <u>(</u> 奴	42 7	<u>ବ</u> ଶ	金利	0			
									(^m			年調所得	税額))	7			_	_	10-4.		/ *									
																																	_	-
้อ	٢ſ	作	成	X	分」が	"	個人	人別	刂"の場	<u></u>	i l	こ出力	され	ιま	す	-)		
•	•	「貨	ĒŁ	Ŀ₹	兑額」		,	- / •	• "	•	•				ĺ	Ŭ																		
		控	除	前	ī税額(ΓĘ]次	;減	税額」	+	ĺ	減税後	後税	額])	カ	出	力。	され	l	ます	۲.												
	•	「名	FJ	ŧ	調整によ	< ₹	5週	不	足税額	L																								
		Γ	前	邗	汾」欄	の	F	役に	≤ "▲:	月	次	減税額	頁"	と	出;	力	され	ょ	す	0														
	1	各	月	\mathcal{O}	給与・	各	回(の賞	資与にに	t、	1	先頭に	▲ 7	をつ	りけ	けて	5.	月~	欠测	或利	兑客	頁尤	ŝĘ	出フ	力さ	さえ	1	ま	す。					
1	•	٢Ż	ÈĒ	別律	數収税額	頁」																												
	Ì	减	税	後	税額が	出	力。	され	こます 。																									
		x.	月	5	友給				社会	保	険	i 社会的	呆険	科等	Į.	技能	見				年	末	譋	5	整美	亳			引					
	2	_	区公		総計	支着	合金	額	料等		の知		後の	給与	が歩	笑等0 ₩	算	出	税	額	に示	よ日	る我		局面	dafr	ιb	珆	安百	1				
	Ľ	0	73	Ľ	1 11				17 M		10	र न	, <u>ar</u>	. 14只	*	~					1,	~	12	6 1	(只 1:	圦	42	176	10R	ł				
	丬	\$ 4	-				,			_,		_							. ,											F				
	L		5	\perp	5 20	6	500,	000) 9	2,	45	4	507	, 540	3	ł	5		9,1	60					_			9,1	.60					
			6		6 20		200	0.04					507	E 44	_		-		0 1	60			0	10					~					
		·		+	0 20	6	000,	000		12,	40	4	007	, 54	뀌	ţ			9, 1	00		_	9,	16	0				0					
			7		7 19	6	<u>500</u> ,	000) 9	2,	45	4	<u>507</u>	, <u>54</u> 0	3	{	5		<u>9, 1</u>	<u>60</u>			9,	16	0				0	1		1		
	'	ŀ		1	- 1							1			11		1				r				-					1		ノ		

❷帳表下の欄外に出力されます。

⑥『11. 給与からのデータ引用』、『e-PAP給与計算』と自動連動をおこなっている場合

- ●『e-PAP給与計算』の「同一生計」が"対象"の場合、『e-PAP給与計算』から引用を おこなうと、『21. 社員データ入力』【本人・扶養情報】の「同一生計配偶者」は"所得自動 判断"が選択されます。
- ❷『e-PAP給与計算』から、「月次減税額」が引用されるようになりました。



⑦『12. 給与への過不足額戻し』

「過不足額を戻す年」や「調整する項目」の設 定により、次のように『e-PAP給与計算』 へ戻します。

過不足額を戻す年 ●本年(令和63	よ? ■) ○翌年(令和7年)
調整する項目は? ○ 所得税欄	◉ 年末調整欄
調整する方法は? ●加算	○転記

●「過不足額を戻す年は?」が"本年"、「調整する項目は?」が"所得税欄"の場合 (戻し前)



「所得税」……過不足額が、加算または転記されます。(入力欄が緑色になります。) 「月次減税額」…"0"になります。

「月次減税残」…月次減税額を加算した金額が表示されます。

②「過不足額を戻す年は?」が"本年"、「調整する項目は?」が"年末調整欄"の場合 (戻し前)



「所得税」……金額は変更されません。

戻し前に「月次減税額」が表示されている場合は、入力欄が緑色になります。

「月次減税額」…"0"になります。

「月次減税残」…月次減税額を加算した金額が表示されます。

「年末調整欄」…過不足額が、加算または転記されます。

「月次減税額」が"0"の場合は、出力した給与(賞与)明細書には、「月次減税額」「月次 減税残」は出力されません。

		株式会社 サンプ	Ň	A	00 営業本部		給与明細書				
		令和 6年12月 令和 6年12月	分 23日支給	0	00020 田中 フ	九朗					
	勤	労働日数	出勤日数	欠勤	不就労	前月有休残	当月消化	当月有休残			
1	怠	20.00	20.00	0.00	0.00	5.00	0.00	5.00			
_											
- (-		基本給									
1	支	340,000									
1	給										総支給額
											340,000
- (-		健康保険	介護保険	厚生年金	年金基金	社保調整	雇用保険	法定控除計	所得税	住民税	扶養
1	控	21,648	3,960	40,260	0	0	2,040	67,908	0	0	2人
1	除								控除合計	調整	控除総計
									67,908	0	67,908
L rint areas	調整	年末調整 20.250			課税総額 340.000	非課税総額	通勤費/月		(累計 5.68	▶支給額) 0.000円	<u>差引支給額</u> 292.342

● <u>年末調整の結果に訂正があり、再度、過不足額を給与(賞与)明細に戻す場合</u>●

『給与(賞与)明細入力』で、『12. 給与への過不足額戻し』をおこなう前の状態に訂正して から、再度、『12. 給与への過不足額戻し』をおこなってください。 再計算処理や、「所得税」を基の金額に戻す(**[F5:上書切替]**で入力欄を水色に戻す)操 作をおこなうと、「月次減税額」「月次減税残」も基の金額になります。

❸「過不足額を戻す年は?」が"翌年"の場合

設定に従って、過不足額を戻します。

過不足額を戻す年は? — ○本年(令和6年)	●翌年(令和7年)
調整する項目は? 〇所得税欄	● 年末調整欄
調整する方法は? ● 加算	○転記

令和7年1月の給与明細の「年末調整」に戻した場合



※処理年が7年の場合は、「月次減税額」「月次減税残」は表示されません。

(2) 令和6年分の様式変更に対応

『給与所得者の保険料控除申告書』の様式変更にあわせ、入力画面等を変更しました。

①『21. 社員データ入力』

【保険控除】

「あなたとの続柄」を削除しました。

🛃 社員データ入力								– 🗆 X
00002株式会社サ	ンプル	法人	令和6年1)	月1日	~ 令和6年12月31 B	3 Web	XII-	 ④ 項目ヘルプ (通 FAG
 □ 社員データ入力 □ 基本情報 □ 本人・扶養情 □ 治与データ □ 保険短線 □ 伊本,調整情 	保防 社員 保険	控除 (コード:000008)経 山 	理課 川 太郎 ● 申告書入力	 〇合書 	年調 支払報告書作成: +入力	計算: 自動判断 > 年調必要 受給者 する > 市町村 する	源泉	<u>訂正モード</u> 御隙第出力: する 〜 署 自動判断 〜 する
──────────────────────────────────────		保険会社等 の名称	保険等の 種類	保険期間 又 は 年金支払 期 間	保 険 等 の 契約者の氏名	保 険 金 等 の 受 取 人 の 氏 名	新・旧 の 区分	あなたが本年中に支払った 保 険 料 等 の 金 額 (分配を受けた剰余金 等の控除後の金額)
		●●生命	養老保険	10	山川 太郎	山川 花子	∬新 ∨	25,000
	般の	××生命	養老保険	10	山川 太郎	山川明子		80,000
	生命						~	
	保険	• (mr) •0.45 • (0.84.21						
	科	25,000 円			22,500円		14 顾控院計	Ø 45,000
	生。	●●生命	介護保険	10	山川太郎	山川明子		80,000 円
	命護医							
	保療保						J	
	陵 興	C介護医療保険料	-					e 40,000 ^円
	料	80,000		30	山山大郎		BER D	
	控		00+±	50		始日 会和▼ 21 € 75		90.000円
	除個	××生命	OO年金	30	山川太郎	山川太郎		
< >	年金				支払開	始日 令和 🔻 21 🍹 7	1	30,000円
H	保							

※『生命保険料控除介護医療保険料』欄、『生命保険料控除個人年金保険料』欄、『地震保険料控除』欄、『社会保険料控除』欄の「あなたとの続柄」も、同様に削除しています。

②『54. 保険料控除申告書出力』等で出力される帳表

様式変更にあわせ、『給与所得者の保険料控除申告書』『入力チェックリスト(扶養・保険情報)』 『年末調整準備シート』の「続柄」欄を削除した帳表が出力されます。

(3) 『56. 扶養控除等(異動) 申告書出力』

①令和7年分『給与所得者の扶養控除等(異動)申告書』が出力できるようになりました。
 ②簡易な扶養控除等申告書(P.2 参照)の記載方法で社員に記入してもらえるよう、「「前年から異動なし」記入欄出力」を追加しました。



<出力サンプル:「「前年から異動なし」記入欄出力」が"出力する"の場合> 帳表右上に「前年の申告内容からの異動なし」欄が出力されます。

帳表には、今まで通り、社員のデータ(「氏名」「個人番号」「あなたとの続柄」「生年月日」 「老人扶養親族」「特定扶養親族」)が出力されます。出力された内容を確認し、前年から異動 がない場合は、社員に「前年の申告内容からの異動なし」欄にチェック(✓)を記入してもらいます。

		令和 7年分 給与所得者	の扶養控除	∶等(異動)申告書 ^们	固人番号については、給与支払者 D個人番号と相違ありません。	能に提供済み
所轄税務署長等 加田 の	与の支払者 ^{名称(氏名)} 株式会	社 サンプル	(フリガナ) あなたの氏名	<u>ヤマカワ タロウ</u> 山川 太郎	あなたの生年月日 ^{男:大} 56年 1月 1日 世帯主の氏名 山川 太郎	健たる給与につ いての扶養接除 事事告書の提出 からの異動
111日 税務署長 約	与の支払者 ^{※この単告書の} 法人(個人)番号 9 9 9		9 個人番号	* * * * * * * * * * * *	あなたとの親柄 本人	
横浜市の	与の支払者 東京都 新在地(住所)		あなたの住所 又は居所	(〒231-0028) 神奈川県横浜市中	区部町2-8-14 の構 1 たい、祝会いつき いてのな親いに対すまえの面)	* & C
区分等	(フリガナ) 氏 名	個人番号 あなたとの続柄 生年月日	モロ 50 パワナ 回 名 、 55 50 老人扶養親族 (昭31,1,1以射生) 弁定発養教授 (平15,1,2)	 令和 7年中の 所得の見積額 非居住者である親目 注計を一にする3 	族 住所又は居所	
源泉控除 A 対象配偶者 (注1)	キャカフ ハナコ 山川 明子	* * * * * * * * * * * B255- 2- 2		(認当する場合はO印を付けてくたき) 円	 神奈川県横浜市中区翁町2-8-1 	(扶)
土たる	キャカワ ジ* ロウ 山川 二郎	* * * * * * * * * * * * * * * * * * *	 □ 同居老親等 □ その他 □ 特定扶養親族 	□18歳以上30歳未満又は70歳 □留学 □38万円以上の支 円□障害者	以上 版	前年の申告内容
紀 与 か **於対象	山川二葉	* * * * * * * * * * * 長女 平18·1·1	□ 同居者親寺 □ その他 ☑ 特定扶養親族	図18歳以上30歳未満又は70歳」 □ 留学 □ 38万円以上の支持 円 □ 障害者		からの異動
						記載のしかおはこちら

● <u>年初「前年の申告内容からの異動なし」欄をチェック(√)して提出後、</u>

<u>年の途中で異動があった場合</u> ●

社員に「前年の申告内容からの異動なし」欄を、取り消し線で消してもらい、異動があった事項を記入してもらいます。

(4) 出力帳表の変更

税制改正・様式変更に伴い、各帳表や管理資料の帳表様式を変更しています。

該当の帳表・管理資料

- 『05. 年末調整のお知らせ』
- 『06. 年末調整準備シート』
- 『23. 入力データチェックリスト出力』
- 『32. 法定調書合計表出力』……控用・事務所控用を変更しています。
- 『52. 個人用年末調整報告書出力』
- 『53. (一人別) 源泉徴収簿出力』
- 『54. 保険料控除申告書出力』
- 『55. 基礎/配偶者/所得調整 控除申告書出力』

分 年末調整のお知らせ』の作成に対応予定です。

- 『56. 扶養控除等(異動)申告書出力』
- 『58. 社員台帳出力』

※『05. 年末調整のお知らせ』は、『e-PAPサービ	年末調整のお知らせ - 🗆 🗙
スパック(令和6年10月版)』で、『令和6年分 年 末調整のお知らせ』が作成できるよう提供しており ます。	作成する書面を選択してください 令和6年分 年末調整のお知らせ
『e-PAPサービスパック(令和6年10月版)』	作成済のファイルがある場合は、作成済のファイルを 起動します。
で提供した内容から、変更ありません。 令和7年10月にリリース予定の『e-PAPサー	最新の年末調整のお知らせで原本より作成しなおす場合は、 顧問先ライブラリから該当する年のフォルダを開き、 作成済のファイルを削除してから選択してください。
ビスパック(令和7年10月版)』で、『令和7年	

閉じる

(5) 令和6年分『14. 国税庁・他社ソフトデータ出力・取込』に対応

『令和6年分 国税庁・年調ソフト』、『オフィスステーション年末調整(令和6年)』で作成した データが、『e-PAP年末調整』へ取り込めるようになりました。

国税庁ホームページ: 年末調整手続の電子化に向けた取組について https://www.nta.go.jp/users/gensen/nenmatsu/nencho.htm

『オフィスステーション年末調整』とは…

(株)エフアンドエムが提供する、年末調整処理をスムーズにおこなえるようになるサービスです。

	取込処理の操作方法は、変更ありません。
 11 給与からのデータ引用 12 給与への過不足額戻し 13 社員データ抽出・取込 14 国税庁・他社ソフトデータ出力・取込 	操作につきましては、 ヘルプ目次「詳細説明PDF」⇒ 「国税庁・年調ソフト 事前準備・データ取込」 「オフィスステーション年末調整 データ出力・取込」 で説明しています。
 ■税庁・他社ソフトデータ抽出・取込 - × 処理を選択してください。 【国税庁・年調ソフト】 ④ ● 面準備 年調ソフトデータ用 バスワード発行・PDF出力 	取込がおこなえる項目につきましては、ヘルプの 「国税庁・年調ソフト出力データ取込一覧」 「『オフィスステーション年末調整』出力データ取込一覧」 で説明しています。
 ○ データ取込 社員より収集した年調ソフトデータの取込 【オフィスステーション】 ○ データ出力 オフィスステーション用 従業員データの出力 ○ データ取込 	
オフィスステーション年末調整用より出力した申告 データの取込	

4. 機能強化内容

【Ver.R06.0】での機能強化内容について説明します。 ・**「こう**の処理が変更になっています。

調整システムメニュー	1	変更になっています。					
2 株式会社 サンブル 法人	令和6年1月1日 ~ 令和6年12月31日 顧問	洗基本情報 顧問					
	年末調整システム	[Ver.R06.0					
1 事前準備処理	- データ入力処理	🕌 資料出力処理					
01 会社基本情報登録·訂正	21 社員データ入力	51 給与所得の源泉徴収票(支払報告書)出力					
02 部課登録·訂正	22 給与データ月別入力	52 個人用年末調整報告書出力					
CG 市町村登録・訂正	23 入力データチェックリスト出力	53 (一人別)源泉徴収簿出力					
04 役職情報登録·訂正	24 給与支払報告書(総括表)入力	54 保険料控除申告書出力					
05 年末調整のお知らせ	25 退職所得の源泉徴収票入力・出力	55 基礎/配偶者/所得調整 控除申告書出力					
06 年末調整準備シート	26 社員コード変更	56 扶養控除等(異動)申告書出力					
		57 給与支払報告書(総括表)出力					
「」 データ引用・戻し処理	法定調書関連処理	58 社員台帳出力					
11 給与かぶのデータ引用	91 法定额要合計表认为	59 年末調整報告一覧表(税額一覧表)出力					
12 給与への過不足類臣」	92 注定調查合計表中力	60 金種一覧表出力					
14 国税庁・他社ソフトデータ出力・取込	🚔 納税·納付処理	集い連携					
	41 納付書入力·出力	61【クラウド】給与所得の源泉徴収票出力					
19 訂正データ作成処理		· 西子由生言。为死亡,送信如38					
おいつこしの特点 お 加速のされ		98 国税 99 地方税					
		処理選択					
ヘルプ F2 わうわ F3 パスワート・ アニュアル F3 設定 F4	F5 F6 F7 F8	F9 F10 F11 F12 終					
	24.32571 MB						

●<u>主な機能強化内容</u>●

源泉徴収簿の見直し

令和5年分『源泉徴収簿』の様式変更で、『扶養控除等の申告・各種控除額』欄の扶養人数 の変更履歴に変更がありました。

令和5年分『源泉徴収簿』の様式変更にあわせ、入力画面等を変更しました。

源泉徴収簿の見直し

令和5年分『源泉徴収簿』の様式変更で、『扶養控除等の申告・各種控除額』欄の扶養人数の変更履 歴に変更がありました。

変更内容

・『扶養控除等の申告』欄が、『扶養控除等の申告・各種控除額』欄に変更され、『各種控除額』の
記載欄が追加されました。
・『扶養控除等の申告』欄の変更履歴の申告年月日について、各種内訳ごとで2回記載から、全体
で2回記載に変更されました。

・『扶養控除等の申告』欄の「障害者等」の記載様式が変更されました。

令和5年分『源泉徴収簿』の様式変更にあわせ、入力画面等を変更しました。

①年末調整システムメニュー

前のバージョンからの変換処理メッセージ(P. 23 参照)の後に、次のメッセージが表示され る場合があります。

👷 年末調整システムメニュー						-	- 🗆	×
00002 株式会社 サンブル	法人令	和6年1月1日	~ 令和6年12月31日	顧問先基本情報	顧問先切替	WebxII- 🥑	貢目ヘルブ	D FAQ
		年計	調整システ	4		ני	Ver.R0	6.0]
● 事前準備 インフ	オメーション			_	×	斗出力処理		
01 会社基本情報登録·訂 02 部課登録·訂正 03 市町村登録·訂正	国税庁の源泉復	如2簿様式に従		メッセージを 表示し作 き履歴(は最大 2	別画面に 業する	&徴収票(支払報告 餐報告書出力 収簿出力	書)出力	
 04 役職情報登録・訂正 05 年末調整のあ知らせ 06 年末調整準備シート 	管理に変更して 以下の<対象や 登録されている 除された社員に	おります。 と員>で表示し ため、「扶養 なります。	っている社員コードは、 人数履歴登録」の3[3回以上の変 回目以降の変更	更履歴が 履歴が削	5書出力 所得調整 控除申約 動)申告書出力	吉書出力	
データ引用・戻	※最新の扶養持 報に基づくため	跡人数は社員 2、年末調整の 2別画面に表示	データに現在登録され 対容除額への影響はあい まし作業する」をクロッ	っている扶養控 りません。 ックレアーこの	除控除情	≹(総括表)出力 →覧表(税額→覧碁	1)出力	
11 結今からのテータ51用 12 給与への過不足額戻し 13 社員データ抽出・取込	ジを確認できる 「本人・扶養情 登録」の内容を	が間面に扱う ちょうにして、 静報」で[SF9: 経確認してくだ	『21. 社員データ入う 【21. 社員データ入う 扶養人数変更履歴]を さい。	からく対象 開き、「扶養/	注員>の 人数履歴	り集い連携		
14 国税庁・他社ソフトデー 特別処:	<対象社員> 000001					所得の源泉徴収票	出力	
19 訂正データ作成処理								
ウイックヘルプ					ОК	99 地方税		
り システムの特長	処理の流れ	〕出力帳表サンプ	୩୬ <u>ବ</u> ୍ଷି ପ&ନ			処理選	R	
FI ヘルプ F2 かうひ F3 パ*20-	F4 F5	Fő	F7 F8	F9	F10	FII	F12	終了
		24.32571	MB					

②『21. 社員データ入力』

【扶養人数履歴登録】(【本人・扶養情報】で[SF9:扶養人数変更履歴]を選択) 項目単位だった「変更月日」が、変更1・変更2単位の「申告月日」に変更されました。



- ②『変更1』欄、『変更2』欄の「変更月日」で2番目に早い変更月日が、『変更2』欄の「申告月日」へ移行されます。
- ●『変更2』欄の「変更月日」を入力している場合は、『変更1』欄の「変更月日」で1番 早い変更月日の項目の人数等が、『変更1』欄の該当項目の人数等へ移行されます。

	源泉控除対象	一般	特定	老人扶建	を親族	障害者等	従たる給与から控除する
		伏義执法	沃森税肤	回佔名税等	CONE		经际利金供益有效
	無し ∨		2 ^ 2	2 🙏	<u> </u>		
水 車1	5月1日~	_я_в∨	□用□日☑	8月1日 🗸	я∎ ⊌	□用□日▽	月日
Ø	有り 🗸		∧	1 A	∧	X	٨.
変面の	月 日 🗸	月日	月 日 🗸	10月 1日 🗸	月日 <u></u>	月 日 🗸	
	<	∧	<u> </u>	<u>ا</u> ا	× 🗌	X	
養人数 扶養人数	双の変更日を入力す 数履歴登録 収強	ると、変更削の扶重 	¢, Λ φχ() ¹ ∧ J ⊔ Helc.		-		>
養人数 扶養人製 「泉散北 扶養人	(の変更日を入力) 数度歴登録 収薄 数変更履歴登録 適自物称	ると、災 火則 の扶多		老小3	大音親族		//## ス&@ F. th2 th5@ オス
議人数 扶養人製 「泉徴心 扶養人」	200 変更日を入力9 20 変更 次度歴登録 数変更履歴登録 源泉控除 配偶者	るC、変更削の状象 対象 一般 音 扶養親親	R R R R R R R R R R R R R R R R R R R	を小より。	- 大義現 版 その他	隆吉者等	(従たる給与から按陸する 控除対象扶養者数
:養人数 扶養人製 (泉徴4 (扶養人) () () () () () () () () () () () () ()	xの変更日を入力9 xx履歴登録 Xx済 数変更履歴登録 源泉授除 配偶相 初) (素し 3	ると、変更削の状象 対象 一般 音 技養親期 ▼ 0,	特定 技業規模 人 2人	をひより。	大義現版 その他 ① 人	- 隆吉者等 □ 人	→
·養人参 扶養人製 (泉散虹 (当 ⁴ (当 ⁴) (当 ⁴)	xの変更日を入力9 xの変更配置登録 X交更配歴登録 変現認識 記機相 ボル ズロー ズ ズロー ズ ズロー ズロー ズ ズロー	☆	特定 技裁親族 人 特定 A 2 人 人 2 人	をりより。	大変現版 その他 0 人 0 人		(従たる給与から/短除する /互添け条扶業者数 ① 人

-21-

③『53. (一人別)源泉徴収簿出力』

令和5年分の『源泉徴収簿』の様式変更にあわせて、『扶養控除等の申告』欄の記載形式、項目 等が変更、『各種控除額』欄が追加された帳表が出力されます。 ※『障害者等』欄の本人・配偶者・扶養の記載形式は、変更していません。 ※『貼付用(B5)源泉徴収簿』の帳表様式は、変更ありません。

亰	茚年	の年ま	末調整	経に基	づき	繰り	越し	た過不	足	税額	ti i							円
		同上の税 き還付又 した月	額につ は徴収 区 分		月別 月	還付又	は徴収1	した税額。 円	差る	訂 残	高月	別 逍 月	還付又は	徴収し	」た税額	湏差弓 円	「残	高田
扶養控☆	申告の	10分	》 源 空 泉 除 泉 除 泉 開 泉 開 泉 開 泉 開 泉 開 泉 開 泉 開 泉 開	一般の 控除対 象扶義 親族	特定 扶養 親族	老人扶 同 居 老親等	養親族 その他		本	・配偶 障	書は副		をO で記 春日 で記 第一陸	7 入) 学	生	従たる から渡泉 対応	給除 た に に に に に に に に に に に に に に に に に に	犯偶者
味等の	有無	当初	御無			2		0	7	寡	婦	ত	とり親			で達院) 扶義親) 合計	^{対象} 族の 数	の有い
申告		10/15	有・無	0	0	2	0	1	配偶者	障	苦	1	芽 障	同度	詩障			~~~
・各	ŧ	/	有・無						扶養	È	<u>書</u> 1 人	i i i	<u>朝</u> 有 人	同度	<u>詩障</u> 人		스	俞
<u>椎</u> 控	無	控 (万円)		38	63	58	48	(障害) 27	()	持障) 40	(同居)	诗障) ·	27(寡婦) 35(ひとり	リ親)	(学生) 27	月	H	運 〈
p示 客員		額 合計 (万円)				116		27									Y	

5.【Ver.R06.0】で処理をおこなう前に…

【Ver.R06.0】より前のバージョンで使用していた年末調整データを【Ver.R06.0】 で使用する場合は、変換処理が必要です。変換処理は、年末調整のデータの処理年が"令和6年分" のデータの場合のみおこなえます。変換処理をおこなうと、支払調書のデータの処理年が"令和6 年分"のデータも、年末調整のデータと一緒に変換されます。

